

短歌 技法③

年 組 名前 ()

10点×10

短歌に使われる技法と、例の組み合わせが正しくなるよう
カッコにアッコを書き入れなさい。

例

ア 倒置法

(キ) まるで雲のようだ。

イ 擬人法

(エ) 結句（最期の句）を8音にする。

ウ 対句

(イ) 太陽が吠える。

エ 字余り

(ア) カバンに入れる、教科書を。

オ 反復法

(オ) 走る、走る、走る。

カ 体言止め

(コ) 三十一音が短歌の基本形式。

キ 直喩

(ク) 結句（最期の句）を6音にする。

ク 字足らず

(ケ) ガラスの心

ケ 隠喩

(カ) 忘れはしない夏の青空。

コ 五・七・五

(ウ) 夜は寒く、昼は暖かい。